

平成27年度行政評価 事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	010201010	予算コード	01007250	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	男女共同参画サポート事業	正規職員数	2.35	国庫支出金		有効性	A	啓発・相談事業は自治体の責務であり、相談件数が増加傾向でその内容も深刻化している中、相談員の高齢化や相談体制の整備が課題である。また、他の事業との整合性やリピート利用を考慮すれば受益者負担を考える余地はある。しかしながら、近隣他市町でも実施していないことから、相談事業への受益者負担の導入は困難である。			
担当課	人権推進課	嘱託職員数	0	府支出金		効率性	A				
根拠法令等	市単独事業 ■法律・政令・省令 ■条例・規則 ■要綱・要領 男女共同参画社会基本法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）、泉佐野市部落差別撤廃人権擁護審議会規則、泉佐野市男女共同参画推進会議設置要綱、いずみさの女性センター要綱、第2次いずみさの男女共同参画行動計画、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、大阪府配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する基本計画、児童虐待防止等に関する法律	臨時職員数	0.7	市債		妥当性	B				
		歳出(千円)		その他		受益者負担	C				
		人件費総額	19,022	一般財源	20,677						
				減価償却費	0						
				事業費	1,655						
		事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	20,677	緊急性	A		事務事業実施内容		
		実施手法	市民・NPOとの協議	市民1人当たりコスト(円)	204	公的関与	B		男女共同参画社会に向けての啓発事業の実施 男女共同参画リーダーとなる人材育成事業の実施 女性のための相談事業（面接・電話）実施 女性センター運営管理 いずみさの女性センターネットワークの運営		
		対象		活動指標		H26実績					
不特定の市民	対象数										
相談・施設見学等を含む来館等の利用者、市内事業所、各種関係機関		面接・電話相談実施時間	204.2	実施主体・委託化	B						
事業の内容		講座・セミナー実施回数	22.0	他の事務事業との関連	B						
第2次いずみさの男女共同参画行動計画を基にいずみさの女性センターにおいて以下の事業を行っている。		リーダー養成事業実施回数	44.0	透明性	B						
①女性のための相談事業の実施		登録グループ数	8.0	財政健全化計画	該当なし						
②男女共同参画社会の実現に向けた啓発事業の実施（講座の実施及び街頭啓発）		成果指標	H26実績	財政健全化の取組	該当なし						
③地域で男女共同参画社会づくりのリーダーとなる人材の育成		市民講師等派遣先受講者数	274.0								
④男女共同参画社会づくりを推進する活動を行うグループの支援（いずみさの女性センターネットワーク、ゲストティーチャー、講師学習会、その他）		面接・電話相談延べ利用人数	245.0								
⑤人権研究集会・あいあい講座・佐人研等における企画、共催		講座・セミナー延べ参加人数	351.0								
⑥男女共同参画をテーマにした交流事業の実施		講師・審議会委員等への延べ参画人数	24.0								
		登録グループ活動回数	73.0								
事業の目的		コスト指標	H26実績	改革改善プラン達成度	該当なし						
第2次いずみさの男女共同参画行動計画に基づき、泉佐野市における男女共同参画社会の実現により女性と男性双方が暮らしやすいまちづくりをめざす。		延べ利用者1人当たりの事業費	4,842.4								